

深川市地域公共交通活性化協議会 令和7年度 事業報告書

1. 会議の開催

地域公共交通計画に基づき、市内公共交通の利便性向上や持続可能な公共交通網の形成に向けた協議を行いました。

第1回（6/26）

- ・令和7年度事業計画及び予算
- ・地域内フィーダー系統確保維持計画の策定
- ・計画運送収入および計画輸送人員の見込（沼田深川線）
- ・地域間幹線系統確保維持地域計画書の策定

第2回 書面（8/6）

- ・深川市地域公共交通計画の変更
- ・地域間幹線系統確保維持地域計画書の提出

第3回 書面（12/19）

- ・地域内フィーダー系統確保維持計画事業評価
- ・地域間幹線系統確保維持地域計画事業評価

第4回 書面（3/31）

- ・デマンド交通納内経由菊丘線のエリア拡大

2. 公共交通空白地域における移動手段の確保に関する検討・協議

①デマンド交通納内経由菊丘線の本格運行2年目を行いました。

②AIオンデマンド交通導入に向けた検討を行いました。

3. 路線バス「乗り方教室」の開催

今年度は開催方法を見直し、新たな形態での開催を予定していましたが、今後の市内公共交通体系の変化も踏まえて検討した結果、実施には至りませんでした。

4. 路線バス「循環線無料Day」の開催

実施時期 5月24日(土)ほか3日間 全3回

乗車人数 124人【あけぼの方面先回り67人/深川西高方面先回り57人】

5. その他

R7地域公共交通確保維持改善事業費補助金の支出

本協議会に入金後、空知中央バスへ支出

①フィーダー系統 3,803,000円

②車両減価償却 591,000円